

令和7年度 11月14日 11号



生徒も 保護者も 教職員も 挑戦！

～ イノベーションを起こせ大作戦 未来への第一歩 ～

南中生の10年後の活躍を思い描いて

三者面談 大変お世話になりました！



いよいよ11月も中旬となり、令和7年も残すところあと1か月あまりとなりました。時の流れの速さを改めて感じる季節です。

3年生は、12月に私立高校の願書を仕上げ、1月には試験本番、そして2月には公立高校の受験が控えています。まさに進路決定に向けての正念場です。3年生の皆さん、卒業後の進路を決めるまで、あと少し。どうか最後まで踏ん張ってください。1・2年生の皆さんも、先輩たちの頑張っている姿をしっかりと目に焼き付けておきましょう。あっという間に、自分が受験に臨む番がやってきます。

保護者の皆様におかれましては、日々のお子様への温かい励ましとご支援に心より感謝申し上げます。進路選択に向けて不安も多い時期かと思いますが、学校と連携しながら、共にお子様の成長を支えていければと思います。



いよいよインフルエンザが流行する時期に突入

突然、インフルエンザA型が流行の兆しを見せ始めました。

11日には、2年生で学級閉鎖となる事態となりました。前週までは流行の気配もなかったでの、今回の急な広がりには驚いています。

これから受験を控えた時期が近付いてきます。全校生徒の皆さんには、手洗いの徹底をはじめ、うがい、マスクの着用、そして歯磨きなど、日常の感染予防にしっかり取り組みましょう。感染が広がらないよう、みんなで意識して予防に努めていきたいと思います。

保護者の皆様におかれましても、日々の健康管理や感染対策へのご協力を、引き続きよろしくお願ひいたします。



教育実習生との学びの場に (10月20日から)

教員免許を取得するためには、学校現場での教育実習が欠かせません。今回、本校には4名の大学生が教育実習に臨みました。中には初めて教壇に立つ学生もあり、当初は緊張した様子も見られましたが、日を追うごとに生徒との関わりにも慣れ、授業も自信をもって進められるようになってきました。生徒たちも、実習生の一生懸命な姿に刺激を受けたと思います。これからの教育界を担う若い世代が、南中で多くの学びを得て成長していく姿は、私たち教職員にとっても大きな励みとなりました。

体育祭

(10月30日)

爽やかな秋晴れの中、第39回体育祭を無事に開催することができました。

体育祭では、各競技に全力で取り組むことはもちろん、その過程で楽しさを感じたり、生徒同士が団結し協力し合ったり、競技後には結果にかかわらず互いをたたえ合う、そんな経験をしてほしいという思いを込めています。

また、本校の生徒の多くは、クラスや学年の枠を越え、より縦割りの活動をしたいという考えを持っています。当日も、他学年の競技を応援する姿が見られました。これこそが縦割り活動のすばらしさだと感じました。特別な時間を設けなくても、生徒たちは自ら進んで活動できていました。

さらに、生徒は開会式のあいさつで英語を交えながら話したり、競技の実況をプロのアナウンサーのように行ったり、さまざまな場面でそれぞれの長所を生かした取り組みをしていました。

生徒が活躍する、本当にすばらしい体育祭となりました。

